

平成 26 年度 J A 全農杯チビリンピック 2014

小学生 8 人制サッカー大会

甲府地区予選 要項

- 1 開催日：平成 26 年 12 月 6 日（土）小瀬補助競技場・小瀬球技場
平成 26 年 12 月 13 日（土）小瀬補助競技場・小瀬球技場
平成 27 年 1 月 17 日（土）小瀬補助競技場
- 2 参加資格：① 5 年生以下であること。
② スポーツ傷害保険に加入済みの選手であること。
- 3 大会規則 ① 平成 26 年度（公財）日本サッカー協会 8 人制サッカー競技規則による。（但し、以下の項目については地区予選用として特別に規定する。）また、地区予選及び県大会に限り選手証の提示は不要とする。
② 競技者の数は 8 人（内 1 人はゴールキーパー）とする。地区予選の登録は 18 名。試合登録は 16 名（交代要員はビブス着用）とし、第 1 ペリオドと第 2 ペリオドで選手を総入れ替えとする。第 3 ペリオドのみ交代自由とする。ただし、同一選手の出場は最大で 2 ペリオドまでとし、3 ペリオド全てに出場することは不可とする。延長戦については、前後半で同一選手の出場を可とする。また、自由な交代を適用する。
③ ゴールキーパーの負傷により、フィールドプレーヤーが交替した場合のユニフォームはビブス着用で可とする。
④ ベンチ入り指導者は 3 名までとし、試合中の指示は一人（特定ではないが）が立って行う。
⑤ ベンチサイドは組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側とする。
⑥ 警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
⑦ 退場処分を受けた選手は、次の 1 試合に出場できず、当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に 8 人でプレーする。
⑧ 責任ある態度で行動しないチーム役員があった場合、主審は役員をフィールド及びその周辺から立ち退かすことができる。
⑨ シューズは固定式ポイントとし、すね当てを着用すること。
⑩ 全試合メンバー表を提出する。（試合開始 30 分前）

- 4 試合方法
- ① 2ブロック（4～5チーム）でリーグ戦を行い、各ブロック1・2位の4チームが決勝リーグへ進む。決勝リーグは4チームでリーグ戦を行い1位・2位の2チームが山梨県大会の出場権を得る。
 - ② 試合時間は12分—12分—5分—12分（第1・第2ピリオド間は、選手の総入れ替えに要する時間のみ）第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分が過ぎたところでサイドチェンジする。タイミングは審判に委ねることとする。決勝トーナメントで同点の場合は3分2回の延長戦を行い、決しない場合は出場中の3選手によるPK方式で決する。
 - ③ リーグ戦での順位の設定は、(1)勝ち点(2)得失点(3)総得点(4)直接対戦(5)抽選の順による。
 - ④ 審判は主審1名と予備審判1名の2名とする。予備審判は記録・交代管理・時計を担当する。予選リーグにおいては審判割り当てにより各チームで行う。決勝トーナメントは審判部が担当する。（ただし、予備審判をチームが担当する場合もある。）
 - ⑤ 選手の交代は、主審・予備審判の承認を得る必要はなく、ボールがインプレー中、アウトオブプレーにかかわらず行うことができる。（交代票は使用せずビブスで代用）交代して退く選手は交代ゾーンからフィールド外に出る。また、交代選手は交代ゾーンからフィールドに入る。
 - ⑥ ピッチサイズは縦68m、横50mを推奨する。その他のサイズは11人制と同じとする。